

市民との意見交換会・報告書

開催地区：湊 地区	開催日時：令和5年11月15日（水）18時30分～20時00分
担当班：第4班（出席議員）讓矢 隆、大島智子、小畑 匠、古川雄一、横山 淳、石田典男	
開催場所：湊公民館	
参加人数：男性12名、女性1名、合計13名（うち班外議員0名）（他自治体等傍聴者0名）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など	
1. 意見交換の総括	
(1) 議会報告、市政全般についての総括	
① 9月定例会議について	
・ 請願、陳情について委員間討議が不十分だったのではないかとの意見があった。	
・ 不適正な事務対応について意見があった。	
② 市政全般について（市のまちづくりに向けた課題）について	
なし	
(2) 地区別テーマについての総括	
① 地区別テーマ	
湊地区の簡易水道について	
② テーマ設定の理由、背景	
・ 水が濁る事で、NPOやデイサービスから何度も濁っていると写真がメールで送信されてくる。	
・ 白く濁るところがあれば、赤く濁っているところもある。	
③ 主な地域課題	
・ 簡易水道の整備、猪苗代湖の騒音、高校に通学する際のバスの定期代	

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
「請願・陳情」で委員会間討議が不十分だったのではないか。反対討論の中での原田議員の発言について、認識が一致せず、意見が食い違ってしまったまま委員会間討議が終わってしまった。これは問題だ。しっかり議論してほしかった。	インボイス制度についてはもう少し認識を深めるべきだったとは感じていた。 国の制度に対して、地方議会がどのように対応していくのか採択された場合は国や関係機関に対して意見書を出す事ができる。地方議会の大きな役割だと思っている。共通認識を図る事は大事で、共通認識にならなくても一致できる場所を確認できるよう取り組んでいく。	●	①		議会活動
11月号P2の不適正な事務対応の件だが、いろいろ事業をするにも事業内容は上司の決裁が必要なのに、なぜこんな事がおきるのか。これは横領だ。どうなってるんだ。事業が終わったら決算報告書も出るはずで、その報告書はあったのか。	不適正な事務対応については、原因は同じ人がずっと同じ仕事をし、属人化していたことが問題。契約の書類やチェック、資料の閲覧まで議会も目が向けられなかった。目を向けるのは困難だった。	○	①		行政
担当部署は3年くらいで変わらないといけない。最高責任者は把握していたのか。	これは内部の人しかわからない事。毎年やっている事で、ちゃんと書類を出さずに事を進めてしまっているという事は管理者の責任は重い、という事になる。部長以下、懲戒処分、減給処分となった。	○	①		行政

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>近年は、関東からのボートの利用客が多く来ている。一方で、私が住んでいるところは猪苗代湖に面している。生活もあり高齢者もいる。浜開きが7月20日ころからで、その間、住民から騒音がうるさいという声がある。議会からも騒音の測定を要請してほしい。猪苗代は福島県の宝でもあるし、ラムサール条約登録申請によって脚光を浴びてきた。観光課にも伝えたが、トイレが水洗になっていない。</p> <p>キャンプ場にしろ、遊泳場にせよ、トイレ整備は最低条件。予算の関係もあるかと思うが、議会として状況を確認し、修繕や整備をしていただきたい。</p> <p>猪苗代はレジャーを推進する部局と、環境を大事にする部局で分かれており、栃木県中禅寺湖などでは、ボートは全面使用禁止となっている。市の条例も制定して、環境なり将来残していく事を議会として県の方にもアピールしてほしい。</p> <p>猪苗代湖は会津若松市の住所もある。それなりの予算も、交付金も出てるはず。まずは騒音の測定ができるならやってほしい。</p>	<p>貴重な観光資源として猪苗代を大切にしていかななくてはならないが、もちろん、地元の人協力がなくてはやっていけないので、観光課に現状の把握や周辺の整備について、考えを聞いていきたい。騒音についても、担当部局に伝えさせていただく。貴重なご意見ありがとうございます。</p>	○	①		観光 環境

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況		※項目 キーワード	
		分類	番号		対応
<p>猪苗代湖、水面利活用配備計画。今これについて討議してる。プレジャーボートやジェットスキーですが、中田浜で事故があったため、この規制を会津若松市と福島県とで行っている。全国的にプレジャーボートやジェットスキーの規制が各地区で行われてきて、関東圏からの利用者が崎川浜、中田浜に集中している。5月から10月の間、いろいろな障害が出ている。</p> <p>ごみのポイ捨てや農道を通ったり、道路での通行を邪魔している状態。そして騒音問題もある。規制されている場所関係なく、ジェットスキーでブンブン走り回っている。今でいう暴走族のような人達が多い。</p> <p>私たち区長会としても、この利活用については反対するという事で10月13日の会議で申し上げた。今、子どもたちが崎川浜、中田浜、小石浜で泳げない状態にある。プールでしか泳げないというのが現状。</p> <p>崎川浜では関東圏からタトゥーを入れた人がブンブン乗り回しており、とても怖くて行けない状態。区長会としては利活用は全面的に反対している。会津若松市からは、現在は計画通りにやるしかないということだが、孫たちが自由に泳げる、自然の猪苗代湖に戻してほしいと思っている。</p> <p>水質環境にも湊区長として参加してるが、プレジャーボートやジェットスキーは何らかの水質汚染があるはず。湊住民が安心して泳げるようにしてほしい。</p>	<p>貴重な資料と今現在の動きなどを教えて頂き、ありがとうございました。</p>	○	①		環境
<p>高校生の通学バス代金補助等の通学支援について伺う。</p>	<p>現在は民間のバス通学への支援は市としては行っていない。ただし、この問題については研究、検討していく課題のひとつと認識している。</p>	○	①		学校教育

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
日曜日に家族全員がインフルエンザにかかってしまった。日曜日なので竹田病院に受診すると、1人7,000円が必要で、我が家は7人家族なので49,000円になってしまった。このような医療制度を何とかしてほしい。コロナの時もそうだった。孫が持ってくると家族でかかってしまう。そこでこの医療制度が何とかならないかと思う。	ご意見として伺う。	○	②		医療

○ 地区別テーマでの意見交換について → 湊地区の簡易水道について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
<p>笹山は水源がない。水が足りない時に井戸を掘ってもらって水が出て良かったが、猛暑で使用量が多くなり井戸の水位が下がってしまいキレイな水が濁ってしまった。NPOやデイサービスから、月に1回くらいで濁っていると私に連絡が来る。市は飲めるといいますが、対応してほしい。</p>	<p>暮らしや命にかかわる大事な水なのに、猛暑で大変な事になっていた事は把握してなくて知らずにいた。情報を頂きありがとうございます。来年の予算審査の時にもしっかりと伝えさせて頂く。</p>	○	①	
<p>10年前から簡易水道について、健康増進課には伝えているが「予算が無い」「優先順位がある」の一点張りが進まない。毎年課長も来てもらって座談会も開いている。工事に1億円もかかると言われた。何とか陳情書を出したいと思っている。</p>	<p>市からの要請で調査をし、調べ上げた事は本当に大変なご苦労をおかけした。さらに、請願や陳情書を出されたら強い住民の意思となり、皆さんと共通の意識となる。しっかり議会でも話し合うのでよろしくお願いする。</p>	○	①	
<p>優先順位などや予算があるのは理解している。その中でも、県でやってもらうことはできないだろうか。</p>	<p>市営簡易水道と、一般の上水道との料金格差も地域の皆様にご理解いただく必要がある。</p>	○	①	
<p>本当に住民は赤水が出て困っている。フィルターも1週間から2週間に一度交換しなくてはならない。健康増進課に連絡すると飲める水だから大丈夫と言う。その赤水のお風呂に入るとタオルが赤くなってしまうし、洗濯も大変である。30mしか掘っていないし、今後はどのような対応をしてくれるのか。</p>	<p>文教厚生委員会で話し合う事となっていたが、市議会議員選挙があり、委員のメンバーも変わってしまった状況だった。 会津若松市の簡易水道のあり方をどのようにしていくかという経営戦略について、市の回答は、湊地区の簡易水道を長期的な視点から安定的かつ効率的に運営する為の手法の検討を行うということだった。 経営戦略で推定される将来の姿を見据え、給水区域における排水管や配水池などの効率的な整備手法について、どのような整備手法が可能か検討する。検討にあたっては、湊地区の皆様と一緒に進めて参りたい。</p>	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 湊地区の簡易水道について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
健康増進課は赤水が出て、飲めるから大丈夫と言って改善しない。住民からもずっと要望は伝えている。検討してるとしか返事がない。笹山地区も、笹山原地区も、同じような状態だと思う。今、緊急にやってほしいと言っているのにやってもらえないという事は、このような話し合いは必要ないと思う。	先ほど建設委員会からもあったが、これは行政の仕事なので、それをさせるのが私たちの仕事。しっかりと働きかけていく。	○	①	